

# みどりの募金贈呈

全国の森林整備や緑化事業に活用

4月11日九州森林管理局において、緑の募金贈呈式が行われ、(社)熊本林業土木協会会長永野征四郎氏から平之山俊作局長へ募金が手渡されました。

(社)熊本林業土木協会からは毎年募金の贈呈が行われており、局内の緑の募金とあわせて国土緑化推進機構へ送られ、全国における森林整備や緑化推進事業などに活用されています。

緑の募金は、国土緑化運動の中核的な推進手段であり国民運動として一層の進展の期待と「森づくりと木づかい」を通じて東日本大震災の復興を支援していくことが求められており、みどりの月間(緑の募金全国一斉強調月間)として4月15日～5月14日に設定されています。

担当 指導普及課



永野会長(右)から平之山局長へ募金の贈呈

## 森林整備推進協定を締結

【西都児湯森林管理署】当署

で、井上林産株式会社と「檜・白水地域森林整備推進協定」を締結。協定では、今年度から5年間、井上林産(株)が所有する87畝と、隣接する国有林829畝を連携して共同施業団地を設定。民有林と国有林が連携し、効率的な路網の整備、低コストで効率的な間伐の促進などを目的としたものです。今後、この協定が、地域の森林・林業再生



井上林産と協定を締結＝西都児湯

のモデルとなるよう取り組むこととしています。



田島 康弘さん



東京に生まれた私は小さいころから自然が好きで、よく奥多摩や奥武蔵にハイキングなどに出かけ、また、庭のない家でも木箱に土を入れて屋上で花やサボテンを栽培していました。木や草花の美しさ、不思議さ、そして自然に触れることによる人

間性の回復や生きる力が湧き出てくることを経験していたのだと思います。

その後、仕事で鹿児島島に移り、10年ほど前、より豊かな自然を求めて郊外に移住し、近隣の山道を散策しました。国土地理院の地図にある道が、実際には敷くなって通れなくなっており、

そのような場所が至るところにあることを知って、大変残念に思いました。と同時に生活地点の近くで森の中を散策できる環境があればどんなにすばらしいことか、そのようなにはできないものか、とも考えるようになりました。山道の荒廃は山や林業の荒廃があるからであり、人々

## 「森を歩く」をほんものに!

また、これらは森や自然に触れたかったからだと思います。国有林モニターもこうした活動の一環であり、日本や九州の自然や森や林業を良く知り、国民にとってのその在り方を考える良い機会だと思っ

て参加させてもらいました。

前者の林業の荒廃の問題はもっぱら外材との価格差の問題であり、日本林業内部での合理化の努力は必要ではありませんが、日本の農業と同様に、何らかの

国国有林には林業という経済性の面と国民にとっての森林というもっと広い面があると思います。

国も後者を次第に重要なものとして意識してきていることは、大変良いことだと思いますが、私には二つの目標を一緒にすることに、二つともあいまになつていよう

に思っています。

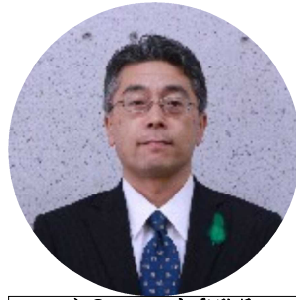
他方、後者の森林や自然に対する国民的要求は潜在的には膨大なものがあり、現状のシンポジウムやイベントはほんの一部の要求を実現しているにすぎないように思います。ここを掘り起こすことは、本当に日本の再生や創造につながることを思っています。「森のチカラで、日本を元気に」はこのことを言っているのですが、この取り組みが本気なのかどうか、ほんものなのかどうか、が問われているように思います。

(鹿児島県鹿児島市在住)

# 新任挨拶 どうぞよろしく

平成24年度4月1日付けの異動により交代した新計画部長と13人の新課長・森林管理署長を紹介します。

## 計画部長



あきひろ  
やの  
**矢野 彰宏**

年齢 47歳  
出身地 千葉県  
前職 林野庁計画課施工企画調整室室長

抱負 九州勤務は初めてですが、職員の皆様とともに「九州からの森林・林業の再生」に全力で取り組み、地域に貢献できるように頑張っておりますのでよろしくお願ひします。

## 総務課課長



ひろつぐ  
い  
井  
**ひろつぐ 廣二**

年齢 58歳

出身地 熊本県

抱負 国有林にとって極めて重要な年であり全力で業務に取り組みますのでよろしくお願ひします。



いのうえ まこと  
**井上 誠**

年齢 55歳

出身地 熊本県

抱負 今年は色んな意味で大変重要な節目の年であり、責任の重さに身の引き締まる思いです。安全で安心な風通しのよい明るい職場づくりに、取り組んでいきたいと考えていますのでよろしくお願ひします。



はまだしゅういちろう  
**濱田秀一郎**

年齢 50歳

出身地 鹿児島県

抱負 森林環境教育や森林施業技術の開発、人材育成、保護林等の適正管理等への取組を通じて国民の皆様が森林・林業の大切さや木材利用の意義などについて理解を深めていただけるよう努めます。どうぞよろしくお願ひします。

## 職員厚生課長

## 指導普及課長

あなたが選ぶ好きな歴史上の人物というアンケートでは、一位が織田信長、二位が坂本龍馬、三位がなせか諸葛孔明。

織田信長といえは、歴史

小説などで、少年期は領民に馬鹿にされるうつけ者、一方、坂本龍馬は土佐藩を脱藩した武士で北進一刀流の使い手などときれ、若くして時代を動かした人物として描かれている。ところが、ここで疑問が湧いてくる。

# 「歴史小説」

織田信長が本当にうつけ者だったのか、一介の脱藩者がどうして薩長同盟を演出し成し得たのか。織田信長は手勢三千で二万の

得たなどとされているが、剣術が人並み以下だったことが様々な文献から見えてくるそうだ。歴史小説等において注意すべき点として、登場人物が突然人望のある優れたリーダーに変身したり、飛躍したりと、現実とかけ離れているところがあり、立ち止まって常識と照らし合わせて、内容を疑う目が必要であり、歴史をつぶさに確認していくと一発逆転はない。歴史小説は、企業が先々を読んで現代を生き抜くヒントにはなりません。

(森林整備部長)



ある歴史家の「歴史から未来を読む」と題された講演会があり、その内容の一部をここで紹介したい。ただし、紙面の関係でかなりはしょっていることをご容赦願ひたい。

企業の経営者は、日々判断を求められる。しかし、真実の半分しか表には現れず、後の半分を知らなければ判断は難しく、今現れている事象は必ず過去にもありそれを調べることが必要。よく人は歴史小説から学ぼうと

**国有林野管理課長**



ひろし やまもと  
**山本 博**

年齢 55歳  
出身地 熊本県

抱負 平成25年度からの一般会計化に向けた重要な年あることを認識し、国有財産の適正な管理と円滑な業務運営に努めるとともに、親しまれる国有林への取り組みと明るい職場づくりに精一杯頑張って参りたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

**福岡森林管理署長**



たかしげ もり  
**森 隆繁**

年齢 58歳  
出身地 大阪府  
抱負 一般会計化に向け、重要

な時期と認識。今まで九州局が積み上げてきたものを踏まえ、労働安全の確保、着実な事業実行などに、先頭に立って努力したい。また、明るく、風通しのよい職場づくりに向け、常に心配りをしていきたい。

**熊本森林管理署長**



あつし くだう  
**工藤 篤**

年齢 56歳  
出身地 熊本県

抱負 「森林・林業再生プランの具現化を職員一丸となって進めていくよう最大限の努力をしていきたいと考えています。そのためには、健康で災害のない明るい職場づくりを基本に取り組みます。」

**熊本南部森林管理署長**

年齢 52歳  
出身地 鹿児島県

抱負 久しぶりの署勤務となりますが、災害のない健康で明るい職場をつくり、職員の皆さんとともに熊南から日本の森林・



ともお いしがみ  
**石神 智生**

林業を再生させる気持ちで、川上から川下までの各種業務に取り組むたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

**大分森林管理署長**



まさと おはら  
**小原 正人**

年齢 56歳  
出身地 大阪府

抱負 九州での勤務は初めてです。コンプライアンスと労働災害の未然防止に努めつつ、国民の負託に応え森林・林業の再生に向けて力を尽くしたいと思ひます。

**西都児湯森林管理署長**

年齢 53歳  
出身地 福岡県



ふみお あきやま  
**秋山 郁男**

抱負 九州局管内での勤務は16年ぶりです。「九州からの森林・林業の再生」に貢献できるように頑張ります。

**宮崎森林管理署長**



まさき つつみ  
**津々見正樹**

年齢 57歳  
出身地 大分県

抱負 福岡署から引き続き九州局管内での勤務となります。宮崎は、民有林も含めて、林業が地域振興の重要な役割を担っている地域であると認識しています。民有林との連携を図り、森林・林業の再生を目指したいと考えています。

**「くじゅう」の自然をサポート**

【大分西部森林管理署】当署では、貴重な高山植物の保護と入林者のマナー啓発の向上を目的として、森林保護員（グリーン・サポーター・スタッフ）によるパトロールを実施しています。本年度も4人の巡視員の任命と出発式を行った後、早速、天ヶ池コースの巡視へスタートしました。くじゅう地域への入林者は年間60万人と言われており、6月10日までの約2箇月間巡視を行います。期間中は入林者の無事故と満足を得てもらえるよう巡視員の活動が期待されます。



入林者へ協力をお願いする巡視員 川大分西部

**宮崎南部森林管理署長**



まつばせ ひろゆき  
**松葉瀬裕之**

年齢 53歳  
出身地 鹿児島県

抱負 宮崎県内で3署目の(支)署長を仰せつかりました。九州からの森林・林業の再生に向けて、当署職員一丸となって取り組みたいと思います。また、健康で明るい災害のない活気あふれる職場づくりにも努めて参ります。よろしくお願ひします。

**北薩森林管理署長**



たなか のりかず  
**田中 則一**

年齢 57歳  
出身地 熊本県

抱負 民・国連携した森林整備を推進するなど国有林発展のため精一杯努力するとともに災害のない健康で明るい職場作りに

取り組ん参りますのでよろしくお願ひします。

**大隅森林管理署長**



よねまる まさのり  
**米丸 正則**

年齢 55歳

出身地 鹿児島県

抱負 鹿児島島の出身ですが、九州局管内の勤務は初めてです。



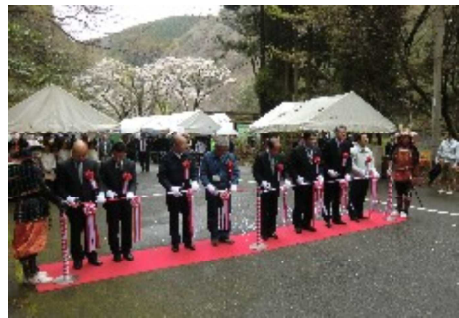
都会の中の緑の森  
**多様な植物**

世界遺産広島の厳島神社の海に立つ鳥居はクスノキで作られています。クスノキは防虫に優れ耐水性に富み、大木になることから、昔から仏像や丸木船・家具などに利用されています。クスノキの特徴は葉の三行脈です。主脈と側脈の交わる箇所には虫こぶがありこれはダニ部屋とよばれフシダニが棲んでいますが人間に影響はありません。クスノキは良い匂いがしますが葉にそのまま鼻を近づけても匂いしません。葉を揉んで精油が入っている組織を壊すために、葉を揉むなり葉を破いてから嗅ぐ

初心に戻って、職責を果たして参りたいと考えておりましたので、ご指導の程、よろしくお願ひ致します。

**菊池溪谷で山開き**

【熊本森林管理署】熊本自然林養林菊池水源地区で4月13日山開きが行われ、菊池溪谷を美しくする保護管理協議会をはじめ関係者約130人が出席。安全祈願の後、テープカットでシーズンの幕開けを祝いました。淡い新緑の下で、地元コーラスグループの歌が流れる中、早速散



関係者による幕開けのテープカット＝熊本

**56 クスノキ(クスノキ科)**

と強い良い匂いがします。クスノキの名前は、奇妙、神秘な木(くすしき木)であることからこう呼ばれています。クスノキの日本一は鹿児島県蒲生の大楠です。目通り周囲約24材、高さ30材、推定樹令850年といわれています。ヤクスノキで胸高周囲の一番は縄文杉の16・4材です。クスノキは樹木の中では一番大きくなると思われ、そのことを証拠付けしているようです。樹木園の西の奥に胸高直径1メートルを超え大木があり、幹にはオオイタビが巻き付き、樹高25材、威風



堂々として存在感を示しています。



ゴールデンウィーク最後の休日となった6日昼に、北関東を襲った竜巻は通過地域に激しいつめ痕を残した。▼電柱や大きな立木も倒れ、つぶれた民家や車、割れた窓ガラスや屋根瓦等が散乱し、変わり果てた街の姿に驚き言葉を失う。▼上空の寒気と地上付近の暖かく湿った空気の寒暖差が40度以上有ったため、積乱雲が発達し回転する上昇気流が生まれ、竜巻が発生した。▼住民によると、東の空が真っ黒く染まり、始めはこぶし大の異常な雨粒が降り注ぎ、その後一瞬にしてひょうに変わってその後強風が吹き始めたようである。▼防災の専門家は「前兆に注意し、建物の奥に逃げるしかない」と呼びかけている。▼この竜巻による建物被害は、茨城、栃木両県で2千棟を超え、死者1名、負傷者も50人を超えた。▼時速約70キロで、あつという間に駆け抜けたことから、スマートフォンで撮影された貴重な竜巻の様子が報道され、新たな情報収集のあり方を感じた。▼自然の脅威を改めて感じるとともに被災された方々の一日も早い復興を願う。(一)